

GIGA スクール構想対応 アカウント管理ツール

School Shuttle for Microsoft 365
for Google Workspace

PROGDENCE
Total Solution Provider

転送機能ご紹介資料



PROGDENCE
Total Solution Provider

転送機能のご利用は以下の条件を前提としております。

- School Shuttle のバージョンが 2.0 以降であること
- School Shuttle for Microsoft 365、School Shuttle for Google Workspace の両方を契約していること
- School Shuttle for Microsoft 365、School Shuttle for Google Workspace で管理する対象ユーザーの範囲とユーザー数が一致していること
- Microsoft 365 で管理するユーザーの UPN (User Principal Name) のローカルパートと、Google Workspace で管理するユーザーのメインメールアドレスのローカルパート (ユーザーID に相当する部分) が一致していること
(ローカルパートは一致していないが、転送機能利用希望の場合は弊社までご相談ください。)
- 転送機能の利用する場合には、設計費用を別途頂戴しております。

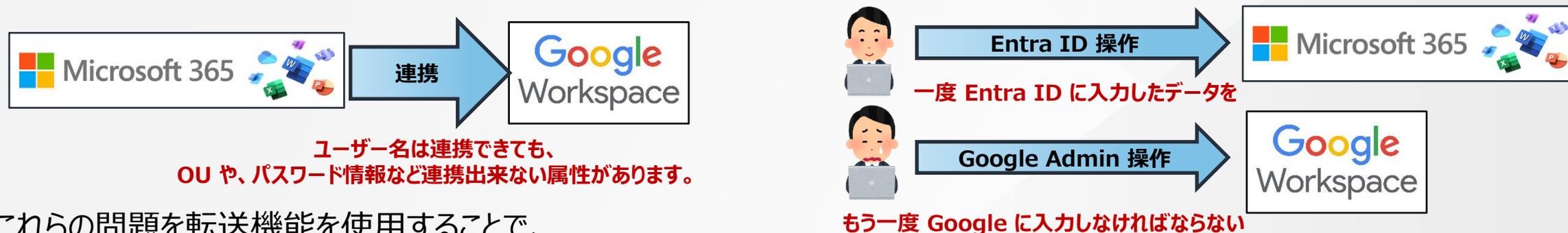
概要: 転送機能とは？

Microsoft 365 と Google Admin を併用する場合に発生する、アカウント管理作業におけるの問題を解決する機能です。

例えば、

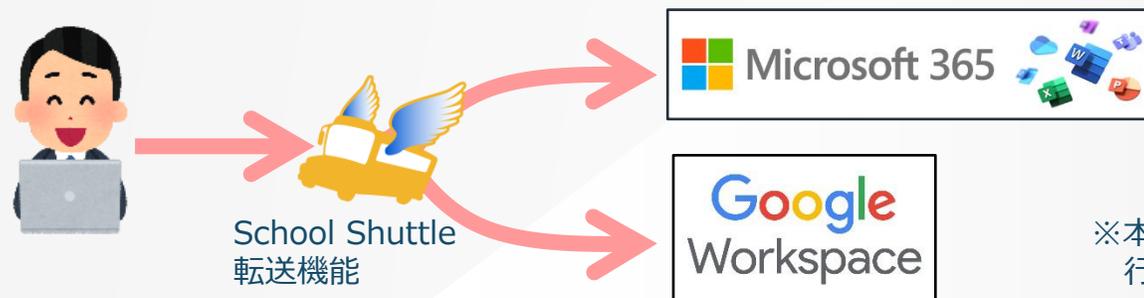
- ①Microsoft 365 のEntra ID の情報から、Google Admin 側の OU 構造を指示できないことや、連携不可能な属性種があります。
- ②Microsoft 365 側では、「教員」・「生徒」と表現しているが、Google Admin 側では、「Teacher」・「Student」と表現しているなど、意図は同じでも異なる値での登録が必要になっていることがあります。

したがって、1ユーザーに対しての情報変更作業を、Microsoft 365 に対しても実施し、Google Admin に対しても実行せざるを得ないことになります。



これらの問題を転送機能を使用することで、

Excel を使った簡単な作業で、Microsoft 365 と Google Admin のアカウントの整合性をとることができます。



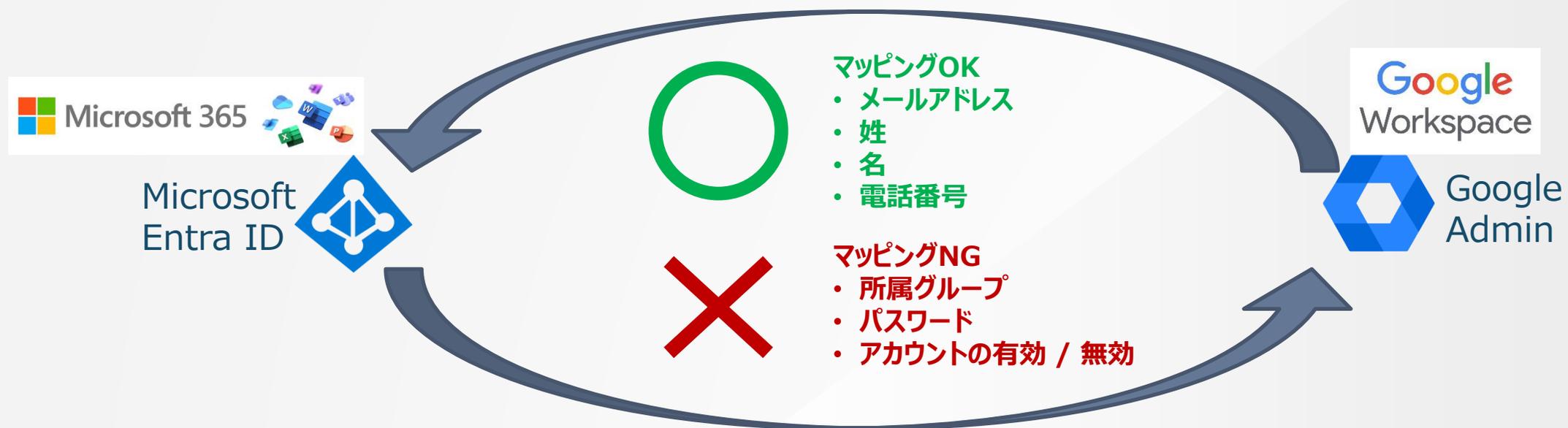
※本資料では Microsoft 365 から Google Admin の方向で説明を行っていますが、転送機能は、この逆方向にも対応しています。

課題①: クラウド同士ではほとんどのパラメータが同期できない。

本来であれば、ID が統合されていて、同期用の設計がなされていれば、Microsoft 365 ⇔ Google Admin の間でアカウントの連携を片方から片方へ実行ができます。

しかし、Microsoft 365 の属性群と、Google Admin の OU 構造や属性群を、同期を意識した設計を行っておかないと不用意な連携動作となって、相手側に影響が出てしまいます。

(OU 構造を破壊してしまったり、必要な属性が到来しない、. . . など)

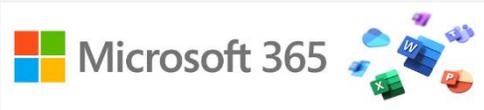


参考:
https://support.google.com/a/answer/10342938?hl=ja&ref_topic=10343447

課題②：両方のクラウドを使うケースでは、それぞれメンテナンスが必要！



同期が行えないとなると、
同じユーザーのアカウント情報でも、異なるツールを使ってそれぞれに作業を行うことが必要となってしまう、
データの入力ミスなどへの気遣いも含めて作業負担が大きくなります。
パスワードの変更も同じ値を投入しないと、ユーザーの混乱も発生！！



Microsoft
Entra ID



EntraID 管理センターへ
接続して作業。
．．． 強い権限が必要！

ワタナベのパスワードを
"P@ssw0rd" に初期化実行！



Google Admin 管理センターへ
接続して作業。
．．． 強い権限が必要！



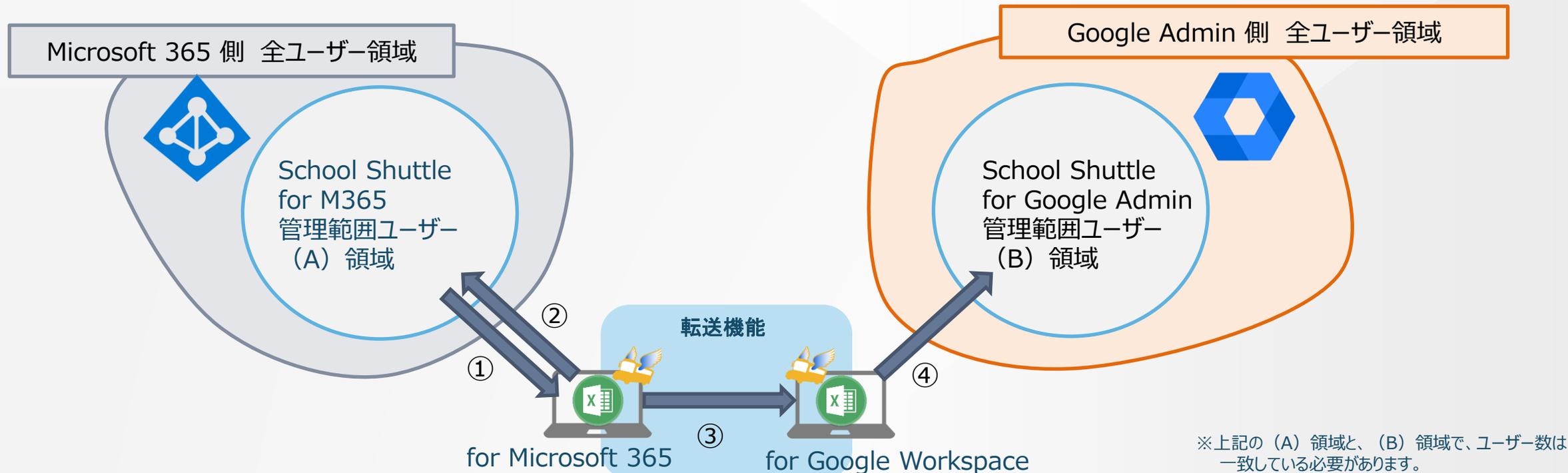
Google
Admin



同じようにワタナベの
パスワードを初期化実行！
GUI が違うので、面倒！

転送機能により、2クラウド環境の違いを吸収。

転送機能を使用することで、Microsoft 365 へ登録、更新した情報を、機械的に書き換えて Google Admin へ登録、更新を行うことで齟齬を減らし、作業を簡略化します。



手順例 :

- ① School Shuttle for Microsoft 365 を利用して Microsoft 365 のユーザー情報をダウンロードします。
- ② 通常と同じように、Microsoft 365 に対してのユーザー登録、更新、削除を実施します。
- ③ 新設された、転送機能を利用すると、School Shuttle for Google Workspace にデータ変換転送が行われます。
- ④ データの確認を行った後は、クラウド側の Google Admin への送信を行うことで作業が完了します。

School Shuttle for Microsoft 365 / Version 2.1.0.0 / PROGDENCE CO.,LTD.

ユーザー更新用

サンプル教育委員会 (onmicrosoft.example.com)

ユーザー更新要求	更新状況の確認	異動・転校先学校の表示	クリア	Google Workspaceへ転送
----------	---------	-------------	-----	----------------------------

ユーザー名	姓	名	表示名	役職	学年	組	部活動	担当科目	入学年度	学校名	ステータス	更新状況
takuzo_inagami@onmicrosoft.example.com	稲上	卓三	稲上 卓三	Teacher	1	4	美術部	科学	2020	県立サンプル学校	Active	更新済
masaki_takeuchi@onmicrosoft.example.com	竹内	正樹	竹内 正樹	Student	1	2	野球部		2024	県立サンプル学校	Active	更新済

Microsoft 365 のユーザーを登録後に [Google Workspaceへ転送] ボタンを押し、転送を実行！

ドメインを Google Admin のドメインに変更！

Microsoft 365 へ入力したデータをそのままコピー

学校名から階層情報を設定

School Shuttle for Google Workspace / Version 2.1.0.0 / PROGDENCE CO.,LTD.

ユーザー更新用

サンプル教育委員会 (google.example.com)

ユーザー更新要求	更新状況の確認	異動・転校先学校の表示	クリア	Microsoft 365へ転送
----------	---------	-------------	-----	------------------

メールアドレス	姓	名	学年	組	部活動	担当科目	入学年度	第一階層	第二階層	ステータス	更新状況
takuzo_inagami@google.example.com	稲上	卓三	1	4	美術部	科学	2020	県立	サンプル学校	アクティブ	
masaki_takeuchi@google.example.com	竹内	正樹	1	2	野球部		2024	県立	サンプル学校	アクティブ	

Microsoft 365 の情報を Google Admin 用に変換！

属性変換イメージ



転送機能に対して事前に設定したルールにより、転送が可能となります。
Microsoft 側の「学校名」、「役職」、「学年」などの情報をキーワードに、
Google Admin 側に定義されている情報に自動で変換や、生成を行ってデータ変換を行うことが可能です。

サンプル 1：一部の書き換え

Microsoft 365 側情報

ユーザー名=user@onmicrosoft.com

@の後ろを google.com に変更する

Google Admin 側情報

メールアドレス=user@google.com

サンプル 2：マッピング。学校名に対応した OU 情報を当てはめる

Microsoft 365 側情報

学校名=県立〇〇▲▲高校

学校名が「県立〇〇▲▲高校」の場合、
第一階層を「県立」
第二階層を「全日制」
第三階層を「〇〇▲▲高校」にする。

Google Admin 側情報

第一階層 = 県立

第二階層 = 全日制

第三階層 = 〇〇▲▲高校

サンプル 3：そのままコピーする

Microsoft 365 側情報

名前=稲上 卓三

入学年度=2024

役職=臨任教職員

環境によって変更不要なパラメータは、
そのままコピーする。

Google Admin 側情報

名前=稲上 卓三

入学年度=2024

役職=臨任教職員

GIGA スクール環境での
アカウント管理に、ぜひご活用下さい。



製品ホームページ : <https://www.progdence.co.jp/service/schoolshuttle/index.html>

お問い合わせ : <https://www.progdence.co.jp/service/schoolshuttle/form.html>